

ビタミンK₁注

【本質の説明又は製造方法】

本剤の有効成分であるフィトナジオン(ビタミンK₁)は、肝臓における血液凝固因子の第Ⅱ因子、第Ⅶ因子、第Ⅸ因子及び第Ⅹ因子の生合成を促進することで血液凝固作用を発現します。

【成分及び分量】 100mL中

成分		分量
主剤	フィトナジオン	0.5g
無痛化剤	ベンジルアルコール	1g

【効能又は効果】

- ビタミンK欠乏症の予防及び治療
各種薬剤投与による出血性疾患
- ビタミンK欠乏に起因する出血性疾患

【用法及び用量】

通常フィトナジオンとして下記1日量を筋肉内または静脈内に緩徐に注射する。なお、症状により適宜増減する。

- 牛:体重1kg当り0.1~0.5mg
豚:体重1kg当り0.25~1mg
犬:体重1kg当り0.3~5mg

【使用上の注意】

「基本的事項」

1.守らなければならないこと

(一般的注意)

- 本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
 - 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
 - 本剤は獣医師の指導の下で使用すること。
- (取扱い及び廃棄のための注意)
- 小児の手の届かないところに保管すること。
 - 本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
 - 注射器具は滅菌又は煮沸消毒されたものを使用すること。薬剤により消毒した器具又は他の薬剤に使用した器具は使用しないこと(ガス滅菌によるものを除く)。なお、乾熱、高圧蒸気滅菌又は煮沸消毒等を行った場合は、室温まで冷えたものを使用すること。
 - 使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
 - 本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

- 使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を有した業者に委託すること。

2.使用に際して気を付けること

(対象動物に関する注意)

- 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

(取扱い上の注意)

- 本品は経時的に濁ることがある。濁った場合は、90~100℃で1~2分加熱して冷却し、澄明に戻してから使用すること。

「専門的事項」

(副作用)

- 本剤の投与により、まれに過敏症反応やアナフィラキシーショックが起こることがある。症状が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

【使用期限】 包装に表示の使用期限内に使用すること。

【包装】 10mL×10管

【製品情報お問い合わせ先】

日本全薬工業株式会社

〒963-0196 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

フリーダイヤル 0120-452-793

受付時間 9:00-17:00(土日祝日・弊社休業日を除く)

製造販売元

 日本全薬工業株式会社

ZENOAQ 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所(<https://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>)にも報告をお願いします。